

令和8年度第1回花巻市行政評価委員会会議録

1 開催日時

令和8年7月1日（水） 午前10時1分～午前11時15分

2 開催場所

生涯学園都市会館（まなび学園）3階 第2・第3中ホール

3 出席者

(1) 委員出席者 13名

小田島浩徳委員（花巻農業協同組合）、市野川啓委員（花巻商工会議所）、細川祥委員（社会福祉法人花巻市社会福祉協議会）、阿部久美子委員（一般社団法人花巻観光協会）、日下明久美委員（花巻市食生活改善推進員協議会）、佐藤睦朗委員（一般財団法人花巻市スポーツ協会）、藤原孝委員（花巻市芸術協会）、宮森和枝委員（花巻市地域婦人団体協議会）、藪亀一郎委員（花巻市内学童クラブ連絡協議会）、影山一男委員（富士大学経済学部教授）、岩田智委員（富士大学経済学部教授）、杉谷和哉委員（岩手県立大学総合政策学部准教授）、板垣武美委員（公募委員）

(2) 市・事務局出席者 10名

小原勝（花巻市長）、伊藤昌俊（総合政策部長）、古川昌（財務部長）、梅原徹（財政課長）、粒針満（秘書政策課長）、安部慎司（秘書政策課長補佐）、高橋秀行（財政課長補佐兼経営財務係長）、折居英俊（秘書政策課企画調整係長）、岩間祐樹（財政課主査）、佐藤亜美（財政課主事）、渡邊亮史（秘書政策課主査）

4 議事録

（粒針秘書政策課長） 本日は、お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日の進行を務めさせていただきます総合政策部秘書政策課長の粒針と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

開会に先立ちまして、小原市長より委嘱状の交付を行います。

お名前をお呼びいたしますので、その場でご起立のうえ、委嘱状をお受け取り願います。

《13名に委嘱状交付》

（粒針秘書政策課長） なお、米澤充様、小國奎馬様、日下一也様につきましては、本日

所要によりご欠席とのご連絡をいただいております。

以上、16名の皆様です。今回委嘱した委員の皆様の任期につきましては、令和10年3月31日までとなります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上で委嘱状交付を終わります。

それではただいまより令和8年度第1回花巻市行政評価委員会を開会いたします。

初めに小原市長よりご挨拶を申し上げます。

(小原市長) 皆さんおはようございます。花巻市長の小原勝でございます。

この度は、花巻市行政評価委員会委員へのご就任を快くお引き受けいただき、厚く御礼を申し上げます。

花巻市行政評価委員会は、市の行政評価の客観性と透明性の向上を図るために設置する市の附属機関であり、市が実施した行政評価の結果について評価をすること、行政評価の改善について市長に提言をすることなどの役割を担っていただくことになります。

花巻市では、第2次花巻市まちづくり総合計画における政策、施策、事務事業について、年度ごとにその成果を客観的に評価し、その結果を次年度の施策の方向性や予算等に反映させるため、行政評価制度を導入しております。

現在、令和7年度実績に係る市内部での施策評価を実施しており、担当部署による1次評価が完了し、関係部署による2次評価の段階にあり、7月中旬には内部評価が確定する予定でございます。

市の内部評価結果が確定した後に、委員の皆様には、第2回、第3回の委員会におきまして、市が実施した内部評価の結果を評価いただきたいと存じます。

昨年度の行政評価委員会では、施策評価シートの記載方法や、施策の総合評価の判定基準に関するご意見のほか、評価指標の考え方とそれに伴う評価・検証の在り方などについて、ご意見を頂戴したところであり、今回の内部評価においては、ご意見を踏まえて、すぐに対応が可能な部分につきましては、見直しを行ったところでございます。

この行政評価委員会は、今後の行政評価の改善につながるご意見を頂戴する場でありますことから、今年度も、委員の皆様方には忌憚のない活発な議論をいただきたいと考えております。そのことによって、市の職員による内部評価の質が上がり、花巻市の事業の実施がより効率的・効果的になっていくよう努めて参る所存でございます。

大変お忙しい中、皆様には大変ご負担をおかけしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

(粒針秘書政策課長) なお、市長は別用務のため、ここで退席させていただきます。

《市長退席》

(粒針秘書政策課長) 次に、本日出席しております職員の紹介を行います。

《職員紹介》

(粒針秘書政策課長) 次に、配布しております資料の確認をさせていただきます。

《確認》

(粒針秘書政策課長) 続きまして、委員長、副委員長の選出を行います。

委員長、副委員長が決まるまでの間、伊藤総合政策部長が仮議長として議事を進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

(伊藤総合政策部長) 総合政策部長の伊藤でございます。

委員長が選任されるまでの間、暫時、仮議長として進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

委員長、副委員長の選出につきましては、資料6 花巻市行政評価委員会設置要綱第5条第1項に「委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選により定める」と規定してございます。

つきましては、選出にあたりまして自薦、他薦等ございますがいかが取り扱いたしましょうか。

《自薦、他薦等なし》

(伊藤総合政策部長) それでは、自薦、他薦等がございませんようですので、事務局案をお示ししたいと思います、委員の皆様いかがでしょうか。

《「異議なし」との声あり》

(伊藤総合政策部長) 事務局案をお示ししたいと存じます。事務局では、前回の選出においても委員長、副委員長を学識経験者委員から選出し、決定した経緯がございますことから、今回も同様に学識経験者委員から選出することとし、委員長を富士大学 影山一男委員、副委員長を富士大学 岩田智委員にお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

《「異議なし」との声あり》

(伊藤総合政策部長) それでは、影山一男委員に花巻市行政評価委員会委員長を、岩田智委員に花巻市行政評価委員会副委員長をお願いいたします。

これ以降の進行につきましては、資料6 花巻市行政評価委員会設置要綱第5条第2項の規定に「委員長は、会務を総理し、会議の議長となる」と規定してございますので、議事の進行につきまして、影山委員長どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、仮委員長を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

(粒針秘書政策課長) それでは会議を再開させていただきまして、影山委員長より、ご挨拶をいただきたいと存じます。

(影山委員長) ただいま紹介にあずかりました、富士大学の影山です。よろしくお願いいたします。

花巻市行政評価委員会設置要綱に基づきまして、各委員の皆様方と所掌事項を遂行して参りたいと存じております。今後ともよろしくお願いいたしますと思います。

(粒針秘書政策課長) ありがとうございます。それでは、以後の議事の進行につきましては、影山委員長によりよろしくお願いいたします。

(影山委員長) それでは着座したままで進行をさせていただきたいと思います。次第の5の議題に入ります。全体会(1)の「花巻市行政評価委員会の役割について」、(2)の「花巻市の行政評価について」を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

(渡邊主査) 事務局の渡邊でございます。説明いたします。今年度、新たにご就任いただきました委員の方もいらっしゃいますので、行政評価委員会について説明させていただきます。

資料1 花巻市行政評価委員会の役割をご覧ください。花巻市行政評価委員会の設置目的についてですが、市が行う行政評価の客観性と透明性の向上を図ることです。これは、花巻市まちづくり基本条例の第23条、行政評価に関する規定において、主要な施策や事業について市民参画のもとで客観的な行政評価を実施し、公表することとなっており、本委員会はこれに基づくものでございます。所掌事務については、市が実施した行政評価の結果について評価すること、行政評価の改善について市長に提言すること、その他行政評価に関し意見を述べることの3つです。皆様から評価いただいたものを報

告書にまとめ、市長へ提出します。昨年度は、12月に報告書を提出しております。

委員の皆様のご作業内容といたしまして、委員会の中にしごと部会、暮らし・健康・いのち部会、子育て・人づくり・地域づくり部会の3つの部会を設置し、3部会に分かれて、評価をしていただきます。市が行った内部評価について、適切に検証や分析が行われているかについて、評価していただきます。委員の皆様からは、行政が気づかない部分についても様々ご提言いただければと思います。

次に花巻市の行政評価について説明させていただきます。2ページの参考 市が実施している行政評価をご覧ください。本市の行政評価は、第2次花巻市まちづくり総合計画における政策や施策、事務事業についてどのような成果があったかを客観的に評価し、その結果を次の施策等に反映させるために行うものです。具体的には、いわゆるPDCAサイクルにより、施策評価を中心に実施しています。なお、総合計画は、しごと、暮らし、健康・いのち、子育て・人づくり、地域づくり、行政経営の6つの柱で構成されております。

資料2 令和8年度評価対象政策・施策・事務事業体系一覧をご覧ください。さきほどの6つの分野に基づく政策が20、政策にぶら下がる施策が68、その施策の下に事務事業があり、3つの階層で体系が構成されております。事務事業については、289件の事務事業が令和7年度に実施されました。

評価対象施策について、第2次花巻市まちづくり総合計画に記載する68の施策のうち、行政経営を除いた62の施策の中からいくつかの施策を抽出し評価していただきます。令和2年度から各部会2施策ずつ合計6施策を選んで評価をお願いしておりますが、これまでの委員会において、各部会2施策とすることで、時間をかけ審議することができる、とのご意見をいただいていることから、今年度におきましても引き続き、各部会2施策について、評価していただきたいと思います。

次に部会についてですが、3つの部会について、事前に皆様から頂いた部会の希望を踏まえまして、部会員の割り振りを行っています。後程ご案内しますが、希望が重複した部会がございましたので、ご希望に添えないところもございますが、ご理解いただければと思います。部会は、部会ごとに委員の皆様と、内部評価を説明する職員数名で集まって2回程度開催することになりますので、こちらにつきましても後ほど日程調整をさせていただきます。各部会については、市の事務事業の担当部長、課長が出席いたしまして、皆様からのご意見やご質問にお答えする予定としております。

続きまして、本日配布しております、全体会資料① 令和8年度花巻市行政評価要領、全体会資料②-1 施策評価シート(令和7年度実績評価)記載例・注意事項、全体会資料②-2 施策評価シート(令和7年度実績評価)記載要領をご覧ください。例年、行政評価要領を策定し、これに基づいて行政評価を進めております。今年度においても、事務事業評価を踏まえ、全体会資料①により施策評価を実施し、全体会資料②をもとに施

策評価シートを作成いたしました。この市が作成しました施策評価シートを部会において委員の皆様にご覧いただき、全体会資料③ 令和8年度施策評価検証シートを作成していただくことになります。参考までにご覧いただきますが、資料5の昨年度の評価報告書の8ページ以降にありますように、昨年度の委員の皆様にご覧いただいた結果をまとめた施策評価検証シートを掲載しております。本年度も各部会での評価、全体会を経て報告書をまとめていただき、市長に提出するとともにホームページで公表する予定です。

続きまして、令和7年度花巻市行政評価委員会評価報告書をもとに、今年度の行政評価において見直しを行った点について、ご説明いたします。ご指摘をいただいた事項は、評価対象として抽出した6つの各施策ごとにいただいた指摘事項と、行政評価全般に共通する事項としていただいた指摘事項がございましたが、各施策ごとにいただいた指摘事項については、各担当部署において今年度の評価の際に見直しを行っております。また、行政評価全般に共通する事項としていただいた指摘事項もあり、今回見直しを行うこととしたものと、今後の課題として見直しを検討していくものとして整理したものがございます。

1つ目は、全体会資料②-1 施策評価シート(令和7年度実績評価)記載例・注意事項2ページ目の中段「4 施策を構成する事務事業の検証」をご覧ください。昨年度の評価において、①市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストの割に成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業及び新たに取り組むべき事業についての記述が「なし」のみとなっているが、その根拠を記載すべきであるとのことご指摘をいただきました。このご指摘を受けまして、根拠を記載することで、検討経過等を明確に示すことができると考えられることから、「なし」とする場合は、その根拠を記載するように見直しました。

2つ目として、施策を構成する事務事業の評価が低いにも関わらず、総合評価がAになっているものがあるなど、建付け上仕方ない面もあるが、一見するとわかりにくいところがあり、施策の整理が必要とのことご指摘をいただきました。これについては、各部会における審査の際に、委員の皆様にご覧いただき、施策評価の判定基準について丁寧に説明させていただくとともに、行政評価の結果をホームページで公開する際には、判定基準について説明した資料を併せて掲載するなど、わかりやすい行政評価とするために必要な対応を行っていくこととしたところです。

3つ目は、全体会資料②-1 施策評価シート(令和7年度実績評価)記載例・注意事項2ページ目の上段「3 成果指標の達成状況」をご覧ください。施策評価シートの作成に当たって、ある行動の結果生じる活動指標と事業によって生まれた成果の成果指標の違いが不明瞭なものが見受けられ、施策によっては成果指標が測りにくく、活動指標により分析を行っているものもあると思うが、その違いを意識した上で、評価・検証を行

ってほしいとのご意見をいただきました。このご意見を受けまして、成果指標中に活動指標と捉えられる指標を使用している施策については、既存の指標の実績のほかに、必要に応じて、既存の指標を補完する形で目標達成の質を客観視できるようなデータ等を用いて検証を行うよう、全庁に周知を行いました。前期アクションプランの途中ということもあり、すぐに見直すということはなかなか難しい面がございました。これにつきましては、今後の課題と捉えており、来年度から後期アクションプランの策定が始まりますので、その際に頂戴したご意見をもとに適切な成果指標の設定に努めてまいりたいと考えております。

最後に、行政評価の最も重要なポイントについて1点お話しさせていただきます。行政評価委員会の委員の皆様における評価にあたっては、個別の事務事業自体を評価いただくものではなく、市が事前に実施しました事務事業と施策の評価が適切に評価されているかどうかを委員の皆様には評価していただく、つまりは評価に対する評価をしていただくこととなります。「この事業はこうあるべきではないか、こうしたほうがいいのかではないか」といった視点ではなく、「この施策の成果を向上させるための対策の検証が不十分ではないか、この施策の評価はこういった角度から効果を検証すべきではないか」といった視点での評価をお願いいたします。市が評価した施策の評価ということで、初めての委員の方にはわからない部分もあるかもしれませんが、市民目線で様々な忌憚のないご意見をいただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上で説明を終わります。

(影山委員長) 説明ありがとうございました。ただ今の説明につきまして、質疑を行います。ご質問はありませんか。

《質疑なし》

(影山委員長) 特になければ、この件についての質疑はこれにて終了とさせていただきます。それでは次に「(3) 部会の設置等について」を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

(安部秘書政策課長補佐) それでは、部会の設置等について説明いたします。本日お配りしました次第の裏面 委員名簿をご覧くださいようをお願いいたします。

先ほども説明いたしました、評価に当たり委員の皆様にしごと部会、暮らし・健康・いのち部会、子育て・人づくり・地域づくり部会の3つの部会に分かれていただきます。

委員名簿に記載している通りとなりますが、委員の皆様には事前にご希望を伺い、調整

した結果、しごと部会は小田島浩徳委員、細川祥委員、阿部久美子委員、小國奎馬委員、影山一男委員の5名の皆様に、暮らし・健康・いのち部会は藤原孝委員、日下一也委員、宮森和枝委員、杉谷和哉委員、板垣武美委員の5名の皆様に、子育て・人づくり・地域づくり部会は市野川啓委員、米澤充委員、日下明久美委員、佐藤睦朗委員、薮亀一郎委員、岩田哲委員の6名の皆様をお願いしたいと思います。説明は以上となります。

(影山委員長) 説明ありがとうございました。部会の構成は、事務局の調整結果のとおりとしてよろしいでしょうか。

《「異議なし」の声あり》

(影山委員長) それでは、部会の構成はこの通りといたします。皆様、よろしくお願いいたします。この後、3部会に分かれて評価対象施策の選定、今後の日程調整をしていただきます。ここで、5分間の休憩としますので、その後、委員の皆様には、本会場の後方に設置した部会ごとの協議スペースにご移動をお願いします。

《5分間休憩》

【部会ごとの協議】

しごと部会、暮らし・健康・いのち部会、子育て・人づくり・地域づくり部会の3部会に分かれて、部会長の選出、部会長代理の指名、評価対象施策の選定及び部会開催日程の調整について協議。

○部会長の選出及び部会長代理の指名

部会名	部会長	部会長代理
しごと部会	影山一男委員長	小田島浩徳委員
暮らし・健康・いのち部会	杉谷和哉委員	日下一也委員
子育て・人づくり・地域づくり部会	岩田智副委員長	佐藤睦朗委員

○評価対象施策の選定及び部会開催日程の調整

・しごと部会

日時	評 価 対 象 施 策			
	政策		施策	
8月17日（月） 15:30～17:00	1-1	農林業の振興	1	農業生産の支援
8月26日（水） 15:30～17:00	1-3	観光の振興	1	観光の魅力向上

・暮らし・健康・いのち部会

日時	評 価 対 象 施 策			
	政策		施策	
8月4日（火） 13:30～15:00	2-1	環境の保全	3	公害の防止
8月19日（水） 13:30～15:00	3-1	健康づくりの推進	3	地域医療の充実

・子育て・人づくり・地域づくり部会

日時	評 価 対 象 施 策			
	政策		施策	
7月29日（水） 10:00～11:30	4-1	子育て環境の充実	1	子育て支援の充実
8月10日（月） 10:00～11:30	5-1	多様な主体による参画・協働の促進	1	地域コミュニティ活動の充実

（影山委員長） それでは、すべての部会で評価対象施策と開催日程が決定したようですので、議題（４）、（５）に従い、事務局よりその結果の報告と今後のスケジュール等についての説明をお願いします。

（安部秘書政策課長補佐） それでは、説明いたします。

《上記「○評価対象施策の選定及び部会開催日程の調整」結果を報告》

(安部秘書政策課長補佐) 各部会の開催案内、選定した評価対象の施策評価シート等の資料は、事前にお送りいたします。説明は以上となります。

(影山委員長) 事務局から説明をいただきました。ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見、ご質問のある委員の方は、挙手をお願いいたします。

《質疑なし》

(影山委員長) ご意見、ご質問がないようですので、本日の審議については以上で終了とさせていただきます。ありがとうございました。

(粒針秘書政策課長) 委員の皆様におかれましては、全体会から各部会と多岐にわたってご協議をいただきまして、大変ありがとうございました。以上をもちまして、令和8年度第1回花巻市行政評価委員会を閉会させていただきます。本日は大変ありがとうございました。